

白門四八会

中央大学学員会白門48会会報創刊号
(題字：中央大学総長 高木友之助)

発行日 平成11年9月13日
発行人 安藤正敏
発行所 中央大学学員会白門48会
東京都千代田区神田駿河台3-11-5
中央大学駿河台記念館学員事務局
TEL. 03-3219-6175
印刷所 (株)レインボー印刷

このたび、中央大学を昭和48年に卒業されたみなさんが、卒業生同士の交流と親睦をめぐして白門48会を結成されたことを心からお慶び申し上げます。



中央大学学員会会長
大西保

また、結成に至るまでの準備委員の方々の多大なるご努力に心から敬意を表します。さて、ご承知のとおり、中央大学では卒業生を学員と称して

白門48会支部結成を祝して

白門48会結成!

設立総会・記念パーティーを開催



設立パーティーを終え記念撮影する参加者たち

おり、その中央大学のすべての卒業生44万人を糾合して中央大学のために活動をしているのが、わたしどもの中央大学学員会であります。10年ほど前から、母校中央大学では「ホームカミングデー」として、大学卒業後25年を経過した卒業生を多摩キャンパスにお招きする行事を開催しております。そして、みなさんの白門48会につきましても、昨年がご卒業25年で「ホームカミングデー」のメインゲストになられることが決まって以来、学員会は支部の結成に向け物心両面にわたり支援してまいりましたので、今回の支部結成を見るに至りますことは、誠に嬉しい限りであります。

現在、学員会の正式支部としては、地域支部(海外9支部を含む)は101支部、卒業年次支部がみなさんの白門48会を加えて36支部、職域・職種等の支部が48支部の合計185支部があります。その他にも全国各地の地域や職域において、学員有志が白門会の名のもとに交流の輪を広げており、その白門会の数は正確に把握できないほどになっております。支部や白門会のなかには、会員同士の親睦会や各種スポーツ大会などの他に、在学生父母の全員加入制団体である中央大学父母連絡会との交流や一般市民も対象にした

講演会などを開催し、地域文化の振興・発展に貢献するとともに、母校の名声の高揚にも努めてきております。

また、これらに加えて卒業年次支部の方々は、「年次支部協議会」を結成し、相互の親睦と交流を深めるとともに、年次支部の持ち回りにより、中央大学に留学中の外国人留学生を招き「留学生を励ます集い」を開催して、経済困難で厳しい状況にある留学生を支援する行事を毎年行っておられます。

ところで、学員会はそうした各支部の多彩な活動をとりまじめ、支援しておりますが、学員会はみなさんから納入される終身会費によって維持されております。一方、学員会の終身会費を納めていただいた方には、学員会本部から母校の現況や学員の活動状況等を逐次お伝えする「学員時報」を終身にわたりお届けして、母校の現在の姿を詳しく知ってもらえるよう努めております。ぜひ学員会にご入会いただきますことをお願いいたします。

おわりに白門48会のみなさんが、支部結成を契機にこうした活動に積極的に取り組んでいただき、会員相互、支部相互、そして母校との一層の交流を深めてくださることを期待してご挨拶いたします。

設立総会

創立総会次第

中央大学駿河台記念館520号会議室

- 1 設立準備会代表経過報告
- 2 議長の選任
- 3 議事
- ①白門48会会則案について
- ②役員を選任について
- ③99年度事業計画案について
- ④99年度予算案について
- 4 議事終了

設立記念パーティー次第

中央大学駿河台記念館285号会議室

- 1 来賓あいさつ
- 2 乾杯
- 3 歓談・アトラクション
- 4 校歌・惜別の歌斉唱
- 5 閉会の言葉

(関連記事4・5ページ)

会長あいさつ

縁と和を大切に

中央大学学員会白門48会
会長 安藤 正 敏

「白門48会」は、6月5日(土)に中央大学駿河台記念館において設立総会を開催し、学員会の年次支部として発足することができました。

平成10年6月24日に第一回に向けて楽しい日々を送りました。設立総会・懇親会には1000人近くの会員が出席し、総会は何の異議もなく無事終了、天気同様に総会は爽快でした。



安藤会長

懇親会では大西学員会会長、三宅中央大学常任理事、白門45会支部長、白門46会支部長など来賓からの祝辞をいただき、ジャンボ鶴田氏からの祝電披露に

向きました。その後行った「自己紹介ビンゴ」などのゲームではひときわにぎわいました。

私が会長に？

3月の準備会で会長就任を要請されました。大学生時代に頸椎を傷め、また口に麻痺性があるため「あいさつができないか

ら」と固辞したのですが、「あいさつは短いほうがよい」と妙な説得をされ、「一番向かない人間が最初にやっつてへまばかりやっつておれば、次からの方々がやりやすかるう」との犠牲的精神でお引き受けしました。

積極的な参加を希望

わが人生訓「人生とはこれ即ち勉強なり」を実践するよい機会かと、プラス指向で考えてはいますが、はたして会長役が快調にこなしていけるかしら？

これからの48会で、やらなければならぬのが事業計画の実行です。とりわけ各種同好会の活動が大事だと思っています。役員だけが参加する会になつてしまつては、48会は先細りです。ずつこけたヨンパチ会は、役員だけのヤケツパチ会になつてしまひます。そうならないように、役員以外の会員の積極的参加を切に希望します。

また、地方の会員が参加しやすいような施策を練っていききたいとも思っています。

もつともつと多くの仲間を増やしていきたいと考えておりますので、級友等お誘いのうえ、各種行事にご参加ください。

せっかく縁あつて同じ中央大学で青春時代を過ごし、同じ時代の空気を吸った仲間なので、その縁を大事にしていくにはありませぬか。一度この会にいらしてみてください。たちまちのうちに青春時代に立ち戻ることが出来ます。初めて会う人とでもすぐに打ち解けることができます。何といつても同級生、同じ団塊の世代の一員としてこれまでの人生を生ききてきたのですから、心が通じ合ひないはずがありません。そうした気持ちに立つて、会長として、縁と和を大事にして48会を発展させていきたいと思つていきます。ご協力をお願いいたします

相続・贈与・税務申告・記帳代行・経営計画策定指導

税理士 安藤 正 敏

正確さと敏速さ！
安藤税理士で安堵しましょう！

事務所 千葉県松戸市松戸1063-6-201
TEL.047-365-4374 FAX.047-368-9381

安藤税理士事務所テーマソング

赤い夕日が 事務所を染めて	泣いた日もある 恨んだことも
通帳残も 0が続く	思い出すだろ 開業の頃
あ～あ あ～あ 税理士ン年生	あ～あ あ～あ 税理士ン年生
ぼくら 仕事も資金も途絶えたら	ぼくら お客も預金も貯ったら
自殺しようぜ 江戸川に	幸せにするよ ○○ちゃん！

中央大学 白門48会

48会の体制

99年度事業計画案

(第3号議案)

会員相互の交流・親睦、会の組織強化、母校および他支部との交流を図るため、次の活動を行う。

- 1 親睦会・懇親会等の開催と各種同好会活動の実施
- 2 会員名簿および会報の発行
- 3 新規会員の勧誘
- 4 母校多摩校舎への記念植樹
- 5 中央大学学生会他支部との交流

(関連記事10ページ)

白門48会会則案

(第1号議案)

略

役員の選任について

(第2号議案)

設立準備会からの役員候補推薦者名簿

- 会長 安藤 正敏 (法学部)
副会長 利根川永司 (法学部)
佐藤 豊 (経済学部)
江川 修司 (商学部)
福岡 悟 (理工学部)
佐藤 愛子 (文学部)
横田 利久 (商学部)
- 幹事長 新井田研一 (法学部)
副幹事長 森 雅明 (経済学部)
矢島 昇 (文学部)
- 会計監査 杉本 光子 (商学部)
飯塚 恭子 (文学部)
- 幹事 会長が指名 (別掲)



選出・承認された役員たち

99年度予算案について

(第4号議案)

収入の部 (単位 千円)

費目	予算額	摘要
会費収入	1,600	入会金・年会費(1万円×100人、4千円×150人)
懇親会収入	640	総会の懇親会参加費
雑収入	19	学生会からの補助金残金
合計	2,259	

支出の部

費目	予算額	摘要
通信費	200	会員への郵便等連絡費
事業費	500	会報の発行費2回分、他事業活動費補助
事務費	100	事務用品・会合の際の賃借、交通費等
懇親会費	640	総会の懇親会開催費(収入対応)
交際接待費	100	祝金、学員時報賛助広告費
雑費	100	
予備費	619	翌年以降に繰り越すべき会費一括納入分を含む
合計	2,259	

幹事名簿

- (法学部) 石坂隆 植野妙実子
金子健治 小松田貞利
菅原進 成田清治 野澤紀雅
宮本博志
- (経済学部) 江村悦子
国領義男 坂本賢一
佐山洋一 滝田健司 中秀夫
新倉利明 野上徹 平野昭一
藤原忠司 八木一仁
矢澤米夫
- (商学部) 井沢和夫 岩下敏英
川嶋直人 紺野哲雄
鈴木治男 富田救 水野勝敏
- (理工学部) 三森孝悦
村上一永
- (文学部) 新井真弓 榎本真一
川名まゆみ 黒羽一記
小林裕 坂井寛子
弘中真知子 藤野美知子
前川正 宮崎守 吉澤史子
吉田泰介

事務局メンバー

- 事務局長(幹事長) 横田利久
事務局次長(副幹事長) 新井田研一 森雅明 矢島昇
総務部 新井田研一
部長 新井田研一
部長 石坂隆 川名まゆみ
会計部 部長 森雅明
部長 藤野美知子 小松田貞利
事業部 部長 矢島昇
部長 広報委員会 榎本真一
部長 滝田健司 新井真弓
部長 平野昭一
親睦・同好会活動委員会 小林裕 弘中真知子
矢澤米夫 宮崎守
吉田泰介 水野勝敏
江村悦子 鈴木治男
吉澤史子

(関連記事11ページ)



岩下商事

岩下敏英

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-44-14
TEL (03)3981-9871 (代表)
FAX (03)3981-9874

機械工具・伝動要品
ステン・アルミ・銅材料

S D E C
SPACE DEVELOPMENT CONSULTING
株式会社 エスディック



代表取締役 佐藤 豊

建設大臣認定 不動産コンサルティング技能登録(2)第1529号

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目16番14号ワコータナビル5F
TEL (03) 3351-6351 (代表)
FAX (03) 3351-6362

実況
中継

盛大に華やかに

白門48会設立総会・ 記念パーティー開催



にぎわう受付ロビー

1999年6月5日(土)4時から、中央大学駿河台校舎の跡地にたつ中央大学駿河台記念館で、白門48会設立総会・記念パーティーが開催されました。結成準備委員が準備万端に待ち受ける中、北は岩手県、南西は大阪府、福井県からも仲間が参加、同期で結婚し夫妻で参加という組も何組もあり、総勢95

人のにぎやかな集まりとなりました。卒業以来26年ぶりの仲間や、昨年のホームカミングデー以来の仲間があちこちで挨拶をかわしあう風景でフロアが埋まりました。設立総会は、滝田健司準備委員(経済)の司会で始まり、横田利久結成準備会代表(商)から、昨年6月に設立準備会を結



設立総会での議事説明



経過報告をする横田結成準備会代表

成して以来の経過報告があったのち、議長に矢島昇準備委員(文)、議事録署名人に矢澤米夫準備委員(経済)、榎本真一準備委員(文)を選出し、議事に入りました。①会則、②役員について、横田代表から詳細な説明並びに提案があり、満場一致で承認されたあと役員全員の紹介を行い、初代会長に選出された安藤正敏準備委員(法)からあいさつが行われました。引き続き、③事業計画については横田代表から、特に当会の活動の特徴として、同好会活動を行うこと、多摩校舎に記念植樹を行うこと、二ヶ月に一度の定例懇親会を行うことを柱とした説明並びに提案が、④予算については、会計担当の森準備委員(経済)から、そうした事業に対応



予算案の説明をする森会計担当



初代会長に選出されあいさつする安藤正敏氏

した予算の提案が行われ、いずれも満場一致で承認されました。こうして、熱気の中にも肅々として議事は進み総会はとどこおりなく終了しました。



パーティーの司会はこの3人

設立記念パーティーは、会場に当時の懐かしのBGMが流れる中、司会、福岡悟準備委員(理工)、サブ司会、佐藤愛子準備委員(文)、吉田泰介準備委員(文)により開催されました。安藤正敏白門48会初代会長の挨拶の後、同窓会を代表して大西保中央大学学員会会長、大学を代表して三宅邦彦中央大学常任理事からのご挨拶をいただき、引き続き同期会支部を代表して増田晃次郎白門46会支部長の乾杯の音頭で歓談にはいりましました。祝電披露、遠方参加者約20人が一人一人壇上で挨拶した後、いよいよ新井田研一準備委員(法)の提案・運営によるメインイベントの「自己紹介ビンゴ」。

九つの升目の真ん中に予め自分の名前を記入し、他の八つの升目は自己紹介・名刺交換等して相手に記入してもらい升目を埋め、その後、参加者の名札の籤を引く形でビンゴを行い、タテ、ヨコ、ナナメのいずれかが揃ったらビンゴ成立という、ゲーム性と交流促進とがマッチした優れたモノのイベントでした。一位は東京湾ナイトクルーズペア招待、二位は東京ヒルトンホテルディナーペア招待、三位は宝くじ30枚、四位は翌日の天皇賞馬券、五位以下も鈴木治男準備委員(商)から大量提



豪華賞品で盛り上がった自己紹介ビンゴ

供されたベルト・バッグ等の海外ブランド革製品という、空くじなしの豪華な賞品が続き、パーティーは一挙に盛り上がりました(とところで、一位の方、お申し出ください。申し訳ありませんがどなただったか記録が残っていません)。



増田46会会長の音頭で乾杯



なつかしい旧友との懇談



壇上から参加を呼びかける同好会のリーダー

乗ってきたところで、当会の特色である同好会の募集活動が壇上で行われ、「国際交流」「ゴルフ」「行政」「スポーツ応援」「写真」「ニュービジネス」等の同好会が、次々に誕生していき



歓談はまず腹ごしらえから

二次会は、駿河台下の「瀧」で。自由参加制にもかかわらず半数の方が参加し、またまた盛り上がり、会の実質的運営を支える幹事の立候補者も相次ぎ、午後10時、再会を約してお開きとなりました。



開会のあいさつをする利根川副会長

パーティーもお開きが近づき、これをやらずば中大の集いにあらずという校歌・惜別の歌を全員で斉唱し、利根川永司副会長(法)から閉会の挨拶を行い、参加者全員に、記念品(卓上校旗、校歌CD、駿河台記念テレカの自由選択制)が贈られ、楽しかった2時間半は瞬く間に過ぎていきました。



肩を組んで惜別の歌を合唱

MESSAGE

白門48会の結成を祝い



中央大学常任理事
三宅 邦彦

要諦は継続にあり
母校も都心展開で栄光の維持に努力

本日、白門48会の設立総会が
会員多数のご参加のもとに盛大
に開催されましたことを心から
お祝い申し上げます。

まずもって、本日の設立総会
開催に至るまでにご尽力された
白門48会結成準備会の委員の方
方に対し、敬意と感謝の意を表
します。

準備委員の方々の純粋な母校
愛に基づくボランティア精神の
発揮によって本日を迎えられた

わけでありますので、その意味
におきましても改めて敬意を表
したいと存じます。大切なこと
は、継続することにありますの
で、どうか本日ご参加の皆様方
が力を合わせて年ごとに内容の
充実した同期会となるよう運営
されることを切望してやみませ
ん。

働き盛りの皆様方ご自身の社
会における活躍そのものが母
校の名声の高揚につながるもの

であり、そのような方々が同期
会を舞台に交流の輪を広げられ
ることは、母校の発展にとりま
しても大変望ましいことであり
ます。

中央大学も、このほど、新宿
市ヶ谷のアジア経済研究所の移
転跡地を買収し、大学院教育の
都心展開の橋頭堡を確保いたし
ました。

母校のことにつきましては、
種々ご心配をいただいております
すことは、十分承知いたしてお
りませんが、大学といたしました
も、折角皆様方が築かれた栄光

5/27 夕刊 読売新聞 東京



母校の都心展開を伝える
新聞記事

郊外移転のはしり中大も

● 東京の大学
大卒の就職難の危機に、今年二十日、経済
と化した中大は、都心の山手区日本
橋に、校舎を移転し、一世代にわたる
都心の移転を完了した。この移転は、
中大の歴史を大きく変えることとなる。
中大の都心移転は、今年二十日、経済
と化した中大は、都心の山手区日本
橋に、校舎を移転し、一世代にわたる
都心の移転を完了した。この移転は、
中大の歴史を大きく変えることとなる。

市ヶ谷に
ビル購入


キャンパスを築きあげた。一方、都心でも
キャンパスを築きあげた。一方、都心でも
キャンパスを築きあげた。一方、都心でも
キャンパスを築きあげた。一方、都心でも
キャンパスを築きあげた。一方、都心でも

少子化時代の
トレンドに?

待って、少子化時代のトレンドに?
待って、少子化時代のトレンドに?
待って、少子化時代のトレンドに?
待って、少子化時代のトレンドに?
待って、少子化時代のトレンドに?

の中央大学を維持せんもの、
今懸命に努力しておりますこと
だけを述べるに止めます。私
のあいさつとさせていただきます。

白門48会とご参加の皆様のみ
ますのご隆昌をお祈り申し上
げます。



お酒のデパート
(有)酒舗にいくら総本店

専務取締役 新倉利明

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-5-8
電話 (0422) 31-4472 (代表)
FAX (0422) 33-0666

川島産業株式会社

代表取締役社長 川嶋直人

本社 東京都中央区新富1丁目6番10号
東京営業所 東京都中央区新富1丁目4番6号
〒104-0041 電話 東京(3551) 9521~5番
FAX 東京(3553) 2919番

設立総会に参加して

みちのくから
思いをこめて



北上市 小田島和幸
(法学部卒)

私の住む北上市から駿河台の
学生会館まで500kmの距離が

唯一の顔見知り



横浜市 菊田和行
(法学部卒)

「一人ぐらい顔見知りが出てい
ることだろう」と期待して参加
してみたものの、周囲の顔ぶれ
や資料で配布された名簿を見て
も思い出す名前はなかった。
議事が終了し、少々がっかり
した気分で見親会の会場に移動
した。
地域支部の役員をやっている
ため宴会のときは常に裏方に回

あります。幸い新幹線が止まる
街ですので、夜8時までであれ
ば東京滞在が可能ですが、泊ま
ると交通・宿泊費で4万円ほど
費やします。それでも参加する
のは、「白門」わが中央大学が
人生の半ばを過ぎた私にとって
大きな心の支えだからです。
同輩諸君の活躍を拝聴しに、
可能なかぎり参加するつもりで
す。また、母校のたいなる発展
を期待しております。

り、出席人数と進行具合の心配
ばかりで料理等をろくに口にし
たためしがない。「きょうは会
費だけでも飲み食いに徹しよ
う」と決め込んでいたところ、
あいさつを終えられた来賓の大
西学生会会長が手持ち無沙汰の
様子で近くにおられたので、つ
い接待癖が出てしまった。
そこへ先ほど選出された安藤

会長が「ひょっとして……？」
と声をかけてきた。何と彼は同
級生だったのだ。30年前の面影
が残っていて、すぐに失礼を詫
びたがまさか会長が唯一の顔見
知りだったとは。
所用があり、二次会には出席
できなかったが、次回はぜひ横
浜の友人を誘うつもりだ。

今から楽しみ



長野市 中沢敏幸
(法学部卒)

楽しい会にお招きいただきあ
りがとうございました。また、
近いうちにこのような会に参加
させていただければ幸いです。

あらためて『白門48会結成準
備号』を読み返させていたたく
うちに、特に「私たちの学生時
代」のところは、ちょうどあの
頃のことか手短かにまとまって
書かれていたので中学3年の息
子に読み聞かせたところ、社会
科の授業で勉強した部分もあつ
たようで「へえ、お父さんの大
学の頃は1ドル360円もして
いたのか」など妙な感心の仕方

プレハブ校舎からの回想



町田市 勝木勇夫
(文学部卒)

おかげ様で懐かしく、楽しい
再会ができました。

をしていました。紛争の影響で
入学式が延期されたり、授業が
9月までなかった話をする
ここでまた驚いた様子でした。
当日は、「国際交流」「ゴル
フ」「マーじゃん」などさまざ
まな同好会が発足して、将来ど
のような楽しい会になるか今か
ら楽しみです。福岡副会長が言
うような「ニュービジネスの研
究会」なども大変おもしろい
ではないかと思えます。
卒業後25年がたって、皆50歳
に手が届くところで、こうした
会を通じて何かと心置きなく語
り合えたり、互いに楽しんだり
できる「交流の場」を提供して
いただいたことに深く感謝する
とともに、これからも発展的に
充実していくことを祈っていま
す。
会の発足に労をお取りいただ
いた幹事の皆様方に深く感謝の
意を申し上げます。

二人の息子が中大に入り、多
摩キャンパスを何度か訪れた際
に、普通だったプレハブ校舎が急
に思い出され「皆にまた会えな
いかな」と思っていたときに、
今回の会を知りました。「どう
せ法学部の連中はかりだろうが
それでもいい」と思いやつてき
たところ、たくさんいるじゃな
いですか、仲間が。うれしくな
りました。

川崎市議会議員

すがわら 進
菅原 すすむ

住所：〒214-0014 川崎市多摩区登戸3095
電話 044-933-2043・FAX 044-933-1950

さくらんぼ園

滝田健太郎

山形県寒河江市田代453の1
TEL/FAX 0237(86)3265

(株)岸勝

岸三郎

八王子市めじろ台2-45-7
TEL. 0426-64-5411



小林 裕

夢は世界を駆けめぐる

同好会紹介

旧交と新しい出会いを求めて まず輪の中へ

白門48会では、会の特徴のひとつとして同好会活動を重視し、総会と同時に22の会を発足させました。
当会報では、アンケートの結果を基に、8月1日現在の各会会員名と、リーダーから寄せられた紹介文を掲載します。

1 旅行・見学同好会

島崎修(理) 三澤壮義(商)
佐藤愛子(文) 土井彰(経)
利根川永司(法) 濱中伸行(法)
(法) 押久保透(法) 金子健治(法) 成田清治(法) 岩下敏英(商) 若狭秀己(文) 石塚泉(商) 坂本賢一(経) 中沢敏幸(法)

2 ハイキング同好会

浅野公子(文) 中村洋子(文)
太田和夫(経) 濱中伸行(法)
小林政志(経) 成田清治(法)
岩下敏英(商) 若狭秀己(文)
石塚泉(商) 中沢敏幸(法)

3 グルメ同好会

佐藤愛子(文) 浅野公子(文)
矢島正美(文) 濱中伸行(法)
勝木勇夫(文) 小林政志(経)
緒形弘一(法) 土井彰(経)
中沢敏幸(法) 平野昭一(経)

4 観劇(芝居・映画)同好会

佐藤愛子(文) 浅野公子(文)
矢島正美(文) 濱中伸行(法)

勝木勇夫(文) 田崎英明(経)
中沢敏幸(法) 平野昭一(経)
松尾栄蔵(法)

5 囲碁・将棋同好会

任田慶市郎(法) 土井彰(経)
若狭秀己(文)

6 麻雀同好会

成田清治(法) 中沢敏幸(法)

7 競馬同好会

小口明人(経) 土井彰(経)

8 奇術同好会

新倉利明(経)

9 釣り同好会

石塚泉(商)

10 カラオケ同好会

中村洋子(文) 成田清治(法)

11 テニス同好会

佐山洋一(経) 松尾栄蔵(法)

12 ゴルフ同好会

片柳正樹(法) 三澤壮義(商)

利根川永司(法) 会澤隆(法)
安藤正敏(法) 国領義男(経)
佐山洋一(経) 成田清治(法)

若狭秀己(文) 鈴木治男(商)
坂本賢一(経) 松尾栄蔵(法)
吉田泰介(文) 金子正一(文)
宮崎守(文)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

中沢敏幸(法) 古澤史子(文)
小松田貞利(法) 森雅明(経)
榎本真一(文) 滝田健司(経)

鈴木治男(商)

18 ニュービジネス同好会

島崎修(理) 佐藤愛子(文)
三澤壮義(商) 安藤正敏(法)
若狭秀己(文) 石塚泉(商)
中沢敏幸(法) 松尾栄蔵(法)
福岡悟(理)

19 箱根駅伝応援同好会

佐藤愛子(文) 太田和夫(経)
小口明人(経) 国領義男(経)
佐山洋一(経) 成田清治(法)
新倉利明(経)

20 その他学生スポーツ応援同好会

太田和夫(経) 勝木勇夫(文)
小口明人(経) 国領義男(経)
佐山洋一(経) 金子健治(法)
新倉利明(経)

21 スポーツ観戦同好会

小口明人(経) 田崎英明(経)
押久保透(法)

22 地方行政研究同好会

利根川永司(法)

激動する国際社会のなかで、日本人一人が傍観者でいられる時代は去った。好むと好まないに関わらず、日本人も国際社会の一員として、世界各地で活躍しなくてはならない時代が到来

した。
そこで、時代のニーズに即応したいと志す同志諸君に参加を呼びかける次第である。積極的

界に発信しようではないか。
さて、活動の内容だが、国際交流団体等の関係者や駐日大使等の講演会を開催し、交流を深めたい。また、来日中の外国人や、留学生等とも野外キャンプ

等で親睦を図りたい。将来的には、年に何回か長期の海外視察旅行も企画したい。参加希望者は、小林まで。
●連絡先 小林裕 (FAX)
03-3636-1581



森 雅明

非日常性へ彷徨い出よう

皆さん、カメラを片手に街中を、野山を歩いてみませんか？
 ファインダーを覗いてみましょう。すると日常見慣れた光景が新鮮な異次元の世界に見えて

きます。そうしたら、ご自身の感性でシャッターを切ってみましょう。できた作品には新たな発見があるはずです。
 日常性と非日常性の間を彷徨

うのも楽しいものです。
 撮影会の後の第2ラウンドは旨い酒と肴、あるいは温泉。日常と違う時と空間に浸ることで明日への英気を養おうではあり

ませんか。
 良い作品は当会報に掲載されるかもしれません。
 ●連絡先 森雅明
 自宅048-882-6254



利根川永司

ただいま準備中

地方分権推進法が国会に提出され、地方自治・新時代への期待が高まっています。住民はいつたい何を望んでいるのか？
 それらを達成するにはどうしたらいいのか？ それらの悩みや解決方法、さらに新時代への夢を話し合うとともに、情報を交換し合い、お互に励まし助け合えたらと考えています。
 6月5日に行われた48会設立

総会において、7、8名の方から地方行政グループを設立したいというご意見と賛同をいただきました。会員名簿だけでも全国各地に関係者が30名近くおり、中央大学で青春をともにした同士励まし、助け合い、これからの人生を大切に歩んでいきたいと思えます。地方行政職員および地方行政に関心のある方のご入会をお待ちしています。

特に入会に際しての資格は問いません。
 組織および今後の活動方法などについては、東京近郊の地方行政関係者により話し合いをもち、後日入会のご案内等とともに関係者あてに送らせていただきます。
 活動内容の具体例としては、
 ①全国各地を持ち回りで年1回一泊研修旅行を行う。②自分の

属する自治体の特色ある施策などの情報を交換し合う、などが考えられます。
 ご意見等がありましたら、準備委員までご連絡ください。
 ●利根川永司（埼玉県鴻巣市）
 自宅0485-41-2460
 勤務0485-41-1321
 ●溝口猛（東京都世田谷区）
 自宅042-361-7196
 勤務03-5432-2271



吉田 泰介

白球に魅せられて

ゴルフはもはや一部の限られた人々だけのスポーツではない。若い世代の人や女性でも、ちょっとした努力で楽しむことができるし、もちろん高齢者の人たちでも楽しめるスポーツです。また、ゴルフは一度始めたら一生続けられるほどに底が深く、加えて楽しいものです。それだけに、どうせ始めるならできるだけ早い機会に始めたいスポーツでもあります。

私は、友達の勧めで40歳のときにゴルフを始めました。初めて連れていかれたコースが川奈ゴルフ倶楽部でした。海岸沿いにレイアウトされた美しいゴルフ

場の印象が忘れられず、今でも年に2、3回は川奈ゴルフ倶楽部に出かけプレーを楽しんでいます。
 その後も私のゴルフ熱は冷めるところかますます燃え盛り、平成元年5月には埼玉の名門リバーサイドフェニックスゴルフクラブに入会しました。親しく声をかけられる方もでき、これがメンバーシップなのかと思っています。もう少し早くゴルフに出会っていれば、もっと上手になれたのかなと少し悔やむことはあります。最近では技術よりも道具に凝りはじめ、ゴルフショップの思う壺にはまっ

じょうなシーンが展開する。かけ声や励ましを言われて嬉しくない人はいないでしょう。
 最近ようやくプレーをしなから周りの木々の移り変わりが目に入るようになり、少し余裕が出てきたのかなと思ったりします。年齢からして楽しむゴルフをする歳になってきたので、もっとゴルフを楽しもうと心がけています。
 当ゴルフ同好会では、ゴルフを楽しみたい方を募集しています。参加希望の方は吉田までお気軽にご連絡ください。
 ●連絡先 吉田 泰介
 自宅0485-25-6762

白門48会今後の活動予定

とにかく気楽に参加しよう！

総会で承認された白門48会の活動は次の通りです。

一 親睦会・懇親会等の開催と各種同好会活動の実施

次の二点は会の大きな特色です。

①懇親会の定例化

とにかく気楽に会員が集まれる条件をつくるために懇親会を定例化し、次の通り隔月12日（土日祝日となった場合は翌日）の19時50分から、駿河台下の「藩」で開催します（総会資料や暑中見舞いのご挨拶では、懇親会場を「駿河台記念館一階」としていましたが、閉館時刻との関係から変更しました）。

当日は、白門48会の幹事会を駿河台記念館の学員会会議室で行い、その流れで懇親会を開催することで、懇親会の定例化定着を図ることとしました。幹事会それぞれが全くオープンなものですから、お時間のある方は是非、お立ち寄りください。

開催日は次の通りです。

9月13日(月)、11月13日(土)（多摩校舎で植樹祭）、1月12日(水)、3月13日(月)、5月12日(金)。

②各種同好会活動の実施

ともすれば同期会は、年に一、二度の懇親会や旅行会が中心のことが多いのですが、当会はそれにとどまらず、一歩踏み込んで、会員による同好会活動を組織することとしました。これは白門48会のクラブ・サークルに該当し、独自に同好会活動を自己体を皆さんで楽しんでいただくことによつて、結果的に白門48会の足腰を強化し裾野を広げていくことを意図しています。同好会の種類および参加者等は別掲（8ページ）の通りです。関心のある方は直接責任者にご連絡くださるようお願いいたします。同好会には、白門48会の会計から、連絡費等の名目で若干の補助を行います。

二 会員名簿および会報の発行

会員名簿は年1回、会報は年2回発行します。特に会員名簿は、住所・勤務先等の適切な管理がポイントとなります。変更があった場合には、是非、幹事長までFAXまたは電話（12ページ参照）でご連絡ください。

三 新規会員の勧誘

現在会員数は、330名ですが、交流の輪を広げ会を常にリ

フレッシュするためにも、恒常的に新規会員の獲得が必須です。会員の皆さんのお知り合いで未加入の方がおられたり、紹介可能なクラス・サークル・ゼミ等の名簿をお持ちでしたら、ご連絡ご提供ください。会長名の入会案内書を送らせていただきます。

四 母校多摩校舎への記念植樹

滝田健司幹事の尽力により、次の通り母校中央大学多摩校舎において、白門48会結成記念植樹および懇親会を行います。是非、ご参加ください。

日時 11月13日(土)午後2時

中央大学 多摩校舎

1404号会議室集合

記念植樹式 午後2時15分

多摩校舎内植樹会場

懇親会 午後3時

中央大学 多摩校舎

1404号会議室

懇親会会費は3000円です。

ご参加いただける方は、幹事長までご連絡ください。

五 中央大学学員会他支部との交流

中央大学学員会には、他の同期会支部との連絡協議会や、支部持ち回りで「留学生を励ます集い」等のイベントがあります。これらにも積極的に参加していきます。

出版・印刷に関することならすべて

株式会社 **レインボー印刷**

営業担当 **滝田 健司**

〒116-0002 東京都荒川区荒川4-17-5
TEL 03(3806)6201
FAX 03(3806)6206

耕心書道会主宰
毎日書道展会員
近代詩文書作家協会会員

子 煌 **宮本 博志**

〒194-0004 東京都町田市鶴間555番地
TEL/FAX042(795)1662

3 部会長に聞く

部会運営は

がんばりビジョンで

総務部会

総務部がめざすもの



部会長
新井田研一

48会のこれからの活発な諸活動を陰で支えるのが私たち総務部の仕事です。

それらの雑用的な仕事のほかにチャレンジ的な仕事もしてみたいと思っています。むしろ、そちらの仕事のほうが私たち総務部としてはやらなくてはならない仕事と位置づけています。

そのチャレンジ目標とは、新規会員の開拓および地方の会員さんがこの会に入って本当によかったと思ってくれるような、組織化のお手伝いに代表されるような施策を考え、実行することです。

なにか名案がございましたらお教えください。よろしくお願ひします。

会計部会

いつも心の片隅に



部会長
森 雅 明

皆さんは何を期待して「白門48会」に入会されたのでしょうか。年1回の総会に出席するだけで満足でしょうか。母校の応援、ボランティア活動、ビジネスにつながる情報収集、趣味の集い等、皆さんが48会に望むことがきつとあるはずですよ。

6月5日の総会・懇親会で幾つかの親睦会・同好会が産声をあげました。この紙面でもそれが紹介されていますが、それらの会に参加するのにもひとつの方法でしょう。

幹事会では、皆さんのニーズにこたえるべく検討を重ねておりますが、会員の皆さんが発起人となつて親睦会・同好会を組織することも大歓迎です。

会計部会としては、白門48会がアクティブに活動できるようにと、親睦会・同好会への資金面でのサポートを行えるよう努めてまいりたいと思います。皆さんからお預かりした大切な会費を会員への通信・連絡費だけに費やしては白門48会の活性化にはつながりません。実りある白門48会を実現するための予

算配分・会活動をめざしていく所存です。

そのためには、経済的基盤の確立が急務です。会員の増強とともに、会費の納入についても皆さんに特段のご協力をお願いしたいと思ひます。

白門48会は、会員の皆さんが育てていく会です。楽しく、実りのある、日常生活においても皆さんの心の片隅に存在するような会をめざしていきたいと思ひつております。

事業部会

親睦と交流図る5つの活動



部会長
矢 島 昇

卒業後四半世紀を経て、母校中央大学学員会白門48会が設立されましたことは大変喜ばしいことだと思ひます。

本会を支える3部会のひとつであります事業部会の長として、会員の皆さん方に今後の活動方針をお知らせします。

事業部会の活動の基本理念は会員相互の交流・親睦、会の組織強化、母校中央大学および他の支部との交流を推進していくこととあります。このような考えのもとに、具体的な活動は次の5点となります。

1 懇親会等の開催と各種同好会活動

2 白門48会会報の発行

3 母校多摩校舎への記念植樹

4 新規会員の勧誘

5 中央大学学員会他支部との交流

1の懇親会につきましては、9月13日、1月12日、3月13日そして5月12日の午後7時50分より駿河台下の「藩」で開催いたします。

また、各種同好会は、設立総会当日お配りしましたアンケートの集計の結果により、会員の皆さんの興味・関心そして期待の強さが示されました。今後は、各同好会の会長を中心に活動の輪がさらに広がりますよう、事業部会としましても支援してまいります。

2の会報の発行は、年2回とし、会員各位の幅広い情報源として皆さんに末永く愛される会報をめざしてまいります。

3の記念植樹については、11月13日多摩校舎にて植樹祭を実施いたします。ぜひご参加ください。

4と5に関しましては、総務部会とも共同で推進してまいります。

事業部会としましては、諸事業を通して会員相互の親睦と交流を積極的にはかかってまいり存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

自伝・創作・詩歌集等自費出版の編集

なみきみち社

代表 榎本真一

〒236-0005 横浜市金沢区並木2-7-3-610
☎ 045-772-1271

大友法律事務所

弁護士 大友道明

〒260-0014 千葉市中央区本千葉町4-14内海ビル2F
TEL. 043-221-4060 (代)

白門48会幹事
広報委員
滝田 健司



夕食をとりながら話がはずんだ1泊懇親会



■しずしずと降る梅雨が似合うアジサイがベランダに咲き誇っていた6月5日。御茶ノ水の中央大学駿河台記念館にて白門48会の設立総会が、全国から仲間が集い開催されました。われわれも中央大学を卒業して26年が過ぎたのです。

■卒業後は何の感情ももたなかった母校ですが、準備会等を通

してだんだん好きになり、誇りに思い、応援していこうと変化していったのはなぜだろう？

■中央大学の看板学部は法学部だが、私は偉大な諸先輩とは違つて法的なこと、学問らしきものはなにも残っていない。しかし、中央大学の学舎で過ごした日々が、法をもって人間正義の旗を大きく振るのが自分の使命

であると思います。そんな私のモットーは「行動第一」

■そして今、私にとって母校は非常に大事なものとなり、校の木植樹を提案させて頂きました。日本にある千年以上の樹齢の校の古木はエドヒガンザクラ系と聞いています。白門48会の熱い思いも千年先(咲)へ届けとの思いを込めて、エドヒガン

ザクラ系の桜を植樹します。30年前、新潟県燕三条の童心坂に千本の紅山桜を植樹した川俣芳衛氏(86)に立会いをお願いしております。

■11月13日(土)午後2時、多摩キャンパス1号館1404号室にお集まりください。48本の桜にそれぞれの思いを託してみませんか。

た。施設は古いのですが、場所は最高(葉山マリーナ、日影茶屋すぐ上)、交通便良、料理はうまく、大学教職員寮のため安価ということ、年度末の何かと忙しい時期にもかかわらず、16人の準備委員が集まりました。

多くの参加者が朝方5時過ぎまで、飲み、語り、実に愉快な懇親会でした。

会を正式結成したらまた、全会員を対象にやろうということになりました。



総会に向けて最後の打合わせに余念がない準備委員

中央大学葉山寮で
準備会一泊懇親会
を開催

白門48会結成準備会
最終会(通算第13回)
を開催

6月の結成総会に向けて、勢いと元気をつけるための一泊懇親会を去る4月2日(土)〜3日(日)、中央大学葉山寮で開催しました。

当日の結成総会・記念パーティーに先立ち、6月5日(土)14時から、駿河台記念館で最終の結成準備会を開催しました。昨年

会費の納入についてのお願い

中央大学白門48会会計担当

白門48会は会費によって運営されています。未納入の方は、是非、会費を納めてくださるようお願いいたします。年会費3000円、入会金1000円です。

なお納入方法は、下のいずれかをお選びください。

- ①郵便振替 (手数料は不要です)
振替口座番号 「00190-9-121203」
口座名称 「中央大学白門48会」
- ②銀行振込 (振込手数料が必要です)
銀行名等 あさひ銀行浦和営業部 普通預金「3660312」
口座名 「白門48会 (ハクモンヨンハチカイ)」

白門48会連絡先

住所・勤務先変更、新規会員紹介、お問い合わせ等、何でもご連絡ください。

白門48会幹事長 横田 利久
中央大学学長室勤務 電話 0426-74-2311
FAX 0426-74-2316

6月24日の第一回の準備会開催以来、毎月一回準備会を開催し、その間、ホームカミングデー(昨年10月4日)での会員募集、二度の会員勧誘のためのDM発送、総会開催準備等を経て、ようやく当日の総会開催にこぎつけたことに横田準備会代表が謝辞を述べたあと、準備会としての活動は同日の総会成立・会則承認をもって解散することを確認し、当日の結成総会並びに記念パーティーの運営と役割分担について協議しました。